



TOP NEWS

第1回「きぼう」ロボットプログラミング競技会にて優勝！
表彰式及びJAXA講演会を行いました▲表彰式の様子
(左：渡辺校長 中央：泉さん
右：JAXA 有人宇宙技術部門きぼう利用センター 土井様)

2020年10月8日(木)にアジア・太平洋地域の学生を対象とした国際コンテストである第1回「きぼう」ロボットプログラミング競技会決勝大会が国際宇宙ステーション(ISS)の「きぼう」日本実験棟内で開催され、高専品川キャンパス1年生(当時) 泉 聡士さんが所属するチーム「Hypernova」が日本代表として参加しました。チーム「Hypernova」は、6月に開催された国内予選大会に参加し、大学生が中心の参加チームの中で優勝した中学生、高校生をメンバーとするチームです。

今回の決勝大会では、各国・地域の予選を勝ち抜いた、日本を含むの7つの国と地域の代表チームの学生がオンラインで参加し、シミュレーション環境でのプログラミングスキルの高さを競うとともに、実際に作成したプログラムを使った「きぼう」船内でのロボット飛行結果も競いました。その結果、日本代表チーム「Hypernova」がプログラミングスキルの部門で、見事、優勝しました。

この結果を受け、12月9日(水)に表彰式が執り行われ、1年生約160名の前で、この競技会のプロジェクトマネージャーであるJAXA有人宇宙技術部門きぼう利用センター技術領域主幹の土井 忍様より、泉さんに賞状とトロフィーが授与されました。

表彰後には、土井様より宇宙開発とロボットの宇宙利用についての講演会が開催され、JAXAの進める宇宙開発についてのお話を伺いました。小惑星探査機「はやぶさ2」のカプセルがオーストラリアに着地し、日本に帰ってきたニュースの直後だったため、多くの学生が興味深く講演会を聴講していました。

公式SNS等で注目された記事をご紹介します。

5th STI-Gigaku2020にてBest Research
Presentation Awardを受賞!

2020年10月30日(金)・31日(土)に長岡技術科学大学で行われた国際会議「The 5th International Conference on "Science of Technology Innovation"」(5th STI-Gigaku 2020)において、田宮研究室所属専攻科2年生(当時)の渡辺 悠太郎さんが「Best Research Presentation Award」を受賞しました。

STI-Gigakuは、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向け、グローバルな社会課題を解決する方法について議論する国際会議です。5回目の開催となる今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、初めてオンライン参加と現地参加を組み合わせたハイブリッド形式による開催となりました。参加者372名(オンライン参加145名、現地参加 227名)のうち、19名の講演者に「Best Research Presentation Award」が贈られ、その1人に選ばれました。

【発表演題】

“Application of Superelastic Alloy to Power Transmission of Robot Hand”

(ロボットハンドの動力伝達における超弾性合金の応用)

【研究内容】

近年は精密な動作が可能な五指型ロボットハンドの需要が高まっています。

その五指型ロボットハンドの開発における、重量増大や設計自由度の制限などの課題を解決する新たな手法として、柔軟に曲がる超弾性合金ワイヤをロボットハンドの動力伝達軸へ応用するための研究を行っています。



▲受賞した渡辺 悠太郎さん

全国高専ロボットコンテスト 2020 関東甲信越地区
大会において本校から3チームが受賞!

2020年11月8日(日)にアイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2020 関東甲信越地区大会がオンライン開催されました。今年の課題は「はび☆ロボ自慢」でだれかをハッピーにするロボットを作ってキラリ輝くパフォーマンスを自慢しちゃうコンテストでした。

本校は、品川キャンパス高専ロボコン研究部から2チーム、荒川キャンパスロボット研究同好会から4チーム出場し、下記の3チームが特別賞を受賞しました。

【特別賞(東京エレクトロン株式会社)】

品川キャンパスAチーム

ロボット名:D Keeper(でい すたんすきーぱー)

【特別賞(田中貴金属グループ)】

荒川キャンパスBチーム

ロボット名:絢爛絡繹百景(けいらんらろぼひゃっけい)

【特別賞(ローム株式会社)】

荒川キャンパスDチーム

ロボット名:がらくたメロディ

後日、受賞したチームの学生達が渡辺校長に受賞の報告を行いました。



▲品川キャンパス A チームの学生と校長



▲荒川キャンパス B・D チームの学生と校長

普通旋盤作業 3級技能検定試験において
東京都職業能力開発協会より表彰!

本科4年生(当時)の山本南嬉さんが、普通旋盤作業3級技能検定試験の「実技試験」および「学科試験」において優秀な成績を収め、東京都職業能力開発協会より表彰されました。

本表彰は、実技95点以上かつ学科27点(30点満点)以上で、試験職種(作業)及び級毎の最上位の方に贈られます。



▲受賞した山本南嬉さん

本校公式コンテンツリンク集

